

2015年10月27日
株式会社ディー・ディー・エス
www.dds.co.jp/

世界初のウェアラブル指紋認証機器 “magatama™” を発表

～Web端末に、“かざすと願いが叶う”ライフスタイルのあらゆる場面で

パスワードレスで認証を可能にするウェアラブル機器と

世界標準に準じた認証局サービスを実現する“magatama”プラットフォームを提唱します～

指紋認証をはじめとする様々なセキュリティ・ソリューションを提供する株式会社ディー・ディー・エス(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:三吉野健滋、以下、「DDS」)は、世界初※となるウェアラブル指紋認証機器“magatama”(「マガタマ」)を発表しました。

世界的なインターネットの急速な成長と普及によって、ネットサービスが日々多様化し、昨今では予約、購入、決済、送金、承認、許可などライフスタイルにおけるさまざまな事柄がネット上で可能になり、同時にオンライン・オフラインを問わず、その際の本人認証が必要となることが増えています。さらに、利便性やセキュリティ確保の観点からもID・パスワードに代わる新しい本人認証の仕組みが求められています。

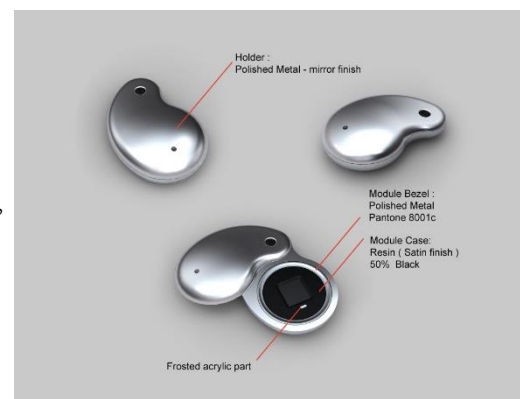
そうした状況を受け、DDSでは、ネットサービス、コンテンツプロバイダー、EC、金融、決済、自治体、宅配、交通などに関わる事業における認証課題を解決できる、携帯可能なワイヤレス生体認証機器の開発を進めてきました。こうして誕生した“magatama”は、さまざまなWeb端末にかざすだけでID/パスワード入力の煩わしさから人々を解放する画期的な製品です。決済や鍵の必要なあらゆる場面に“magatama”を利用することによって、ライフスタイルをより利便性の高いものへ変革します。

また、“magatama”は、生体認証デバイスとして機能するだけでなく、スケラブルで安全な認証局サービスを実現します。この認証局サービスは、“magatama”デバイス、スマートフォンアプリ、次世代オンライン認証の標準規格であるFIDO準拠のサーバーで構成される“magatama”プラットフォームとして、本人認証の世界を広げるコンセプトを実現します。

【“magatama™”について】

“magatama”は、ホルダーとモジュールで構成されています。モジュール部分には、指紋認証機能をはじめとして各IT部品を搭載しています。ホルダー部分は、モジュールから簡単に脱着可能なため、例えば、アクセサリや腕時計に登載するなど多様なデザインの組合せが可能です。今後DDSは、“magatama”の利用シーンを拡大するとともに、“magatama”に登載する商品の販売パートナーの募集を推進していきます。

※ magatama™ は商標登録申請中です。



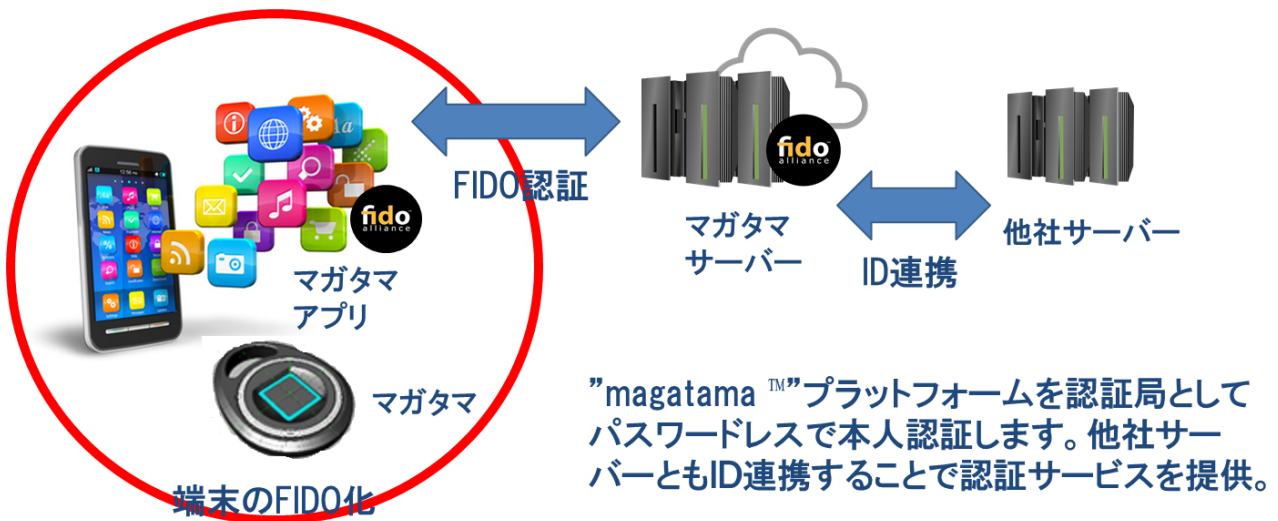
【価格と提供時期について】

- ・本体価格：(オープン価格)
- ・提供時期：2015年11月末 出荷開始

【“magatama”プラットフォームについて】

デバイスとしての“magatama”だけでなく、下記要素の統合コンセプトとして「“magatama”プラットフォーム」を提唱します。詳細は、Web サイト(<http://magatama.jp>)にて、2015年12月より順次公開予定です。

- ① “magatama” 指紋認証+BLE+NFC タグ、ホルダーは任意にデザイン可能
- ② “magatama”アプリ アプリケーションインターフェース、FIDO 対応
- ③ “magatama”サーバー 認証局サービスを実現、FIDO 対応



※世界初：指紋認証を搭載したウェアラブルな個人認証専用機器において（2015年10月現在 ディー・ディー・エス調べ）。

【本リリースに関するコメント】

日本マイクロソフト株式会社様からのコメント

日本マイクロソフトは、株式会社ディー・ディー・エスの“magatama”を歓迎致します。国内で豊富な実績を持つ指紋認証技術の蓄積を結集した新製品が今後、Windows 10、Windows Hello、Azure Active Directory 等と連携していくことを期待しています。お客様がよりセキュアに安心して認証基盤をご活用頂けることと思います。今後も日本マイクロソフトはディー・ディー・エスと連携し、お客様の快適な社会を支える IT インフラの成長を支援してまいります。

日本マイクロソフト株式会社

Windows 本部 本部長

三上 智子

美和ロック株式会社様からのコメント

美和ロック株式会社は、ディー・ディー・エスの“magatama”の発表を歓迎いたします。

我々の生活様式は、科学技術の進歩とともに豊かになってきました。特に昨今の IT 技術革新は目覚ましく、ライフスタイルの急激な変化をもたらしています。いまや携帯電話の進化により、ホームユースの家電の便利さを、個人個人が持ち歩けるようになり、自由な生活を個人ごとに楽しめるライフスタイルが、当たり前になっています。その一方で利便性の追求は安全性を損うと心配されています。本人認証がどこでも簡単にできるセキュリティ端末“magatama”の登場でその心配も無用となることに期待します。今後“magatama”のような IT 端末と組み合わせることで、将来さらに多様化するライフスタイルにマッチしたセキュリティの高い商品により、安全と安心、快適な暮らしが広まるよう願っております。

美和ロック株式会社

代表取締役社長 和氣 英雄

株式会社アクロディア様からのコメント

株式会社アクロディアは、株式会社ディー・ディー・エス様の“magatama”を歓迎致します。国内で豊富な実績を持つ指紋認証技術の蓄積を結集した新製品が今後、スマートフォンやタブレットと連携していくことを期待しています。

アクロディアでは、弊社が得意とするゲーム分野への指紋認証機能を応用、FIDO 分野でのディー・ディー・エス様とのサービス連携を視野に入れ、サービスの準備を行い、FIDO 認証の発展に協力していく予定です。今後もアクロディアはディー・ディー・エス様と連携を深め、市場ニーズに応えるソリューションの開発、提供を目指してまいります。

株式会社アクロディア

代表取締役社長 堤 純也

【株式会社ディー・ディー・エスについて】

ディー・ディー・エス (<http://www.dds.co.jp/>) は、指紋認証ソリューションのリーディングカンパニーとして創業以来、産学連携による技術開発に積極的に取り組んでおり、現在は、多様化する情報セキュリティ・ソリューション・ニーズに対応可能な「多要素認証プラットフォーム EVE MA」および「指紋認証ソリューション EVE FA」をはじめとする情報セキュリティ製品の開発・販売を行っております。

【FIDO について】

生体認証などを利用したオンライン認証技術の標準化団体「FIDO Alliance」はパスワードではなく、公開鍵暗号と生体認証などの技術を利用し、サーバーを介して認証を行う新方式を推進しております。参加企業は順調に増え、マイクロソフトや Google、PC メーカー、スマートフォンメーカー、決済ソリューションを提供する PayPal、アリババの支払いソリューションを担当する支付宝といったサービスプロバイダー、NTTドコモなどの携帯キャリアを含め、全世界で 220 社以上が参加しております。今年に入り、米国、英国、ドイツ等海外の政府機関もメンバーとして加盟し、各国政府のサイバーセキュリティ対策としても注目を集めております。また、米国のバンクオブアメリカは、FIDO の仕組みを利用した安全・便利なモバイルバンキングのログイン認証の方式を先日発表しました。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ディー・ディー・エス

Tel: 03-3272-7905 新規事業開発部

E-mail: info@dds.co.jp